

第24章

Google Playに アプリを公開する

著：日高正博

24

Google Playに アプリを公開する

著：日高正博

本章では、アプリをGoogle Playに公開する手順を解説します。開発者は、Google Playストアを通じて利用者にアプリを提供できるほか、アプリケーションのアップデートやエラーレポートなど、開発に有用なフィードバックを受け取れます。

この章で学ぶこと

- ・ Google Play デベロッパー契約の手順
- ・ Developer Consoleでのアプリ公開手順
- ・ アプリケーションへの署名方法

この章で出てくるキーワード一覧

Google Play

Developer Console

電子署名

keystore

APKファイル

24-1 開発者として登録する

Google Playストアでアプリを公開するためには、有料の開発者登録が必要です。以下のURLを開いて登録しましょう。

<https://play.google.com/apps/publish/>

登録はDeveloper Consoleを使っておこないます(図1)。



図1:Developer Consoleで開発者として登録する

登録には、GoogleアカウントとGoogleウォレットを使います。登録料として25ドルが請求されます。あらかじめGoogleアカウントとGoogleウォレットに追加するクレジットカードを用意しておきましょう。登録料の支払いは通常のクレジットカード、デビットカードはもちろん、コンビニ等で入手できるプリペイド式のクレジットカードも利用できます。

Google Playデベロッパー販売／配布契約書に同意して、Googleウォレットの設定に進みます(図2)。

Google Wallet

techbooster.org@gmail.com

Google ウォレットの設定

名前と自宅の住所

● 日本 (JP)

氏名 郵便番号

支払い方式

クレジット カードまたはデビット カード

カード番号 VISA MasterCard AMEX Discover

有効期限 セキュリティコード

MM / YY CVC ?

請求先住所

☒ 請求先住所は名前と自宅の住所と同じです

☒ Google ウォレットの特別優待、サービスに関するフィードバックを送信するための招待状、ニュースレターを受け取る。

Google ウォレットの利用規約とプライバシーに関するお知らせに同意します。

キャンセル 同意して続行

図2: Googleウォレットを設定する

Googleウォレットでは、氏名、カード番号、有効期限を入力して、購入内容の確認画面へ進みます(図3)。

Google Wallet

techbooster.org@gmail.com

ご購入内容の確認

支払い先: Google

支払い: VISA Visa-1537

商品	価格
Google Play Developer Registration Fee	\$25.00 USD

税金	\$0.00 USD
合計	\$25.00 USD

i 為替変動、銀行手数料、適用される税金によって最終請求金額が変更される場合があります。

購入

図3: 「ご購入内容の確認」で支払い先、金額などを確認する

購入画面では、支払い先、商品金額(\$25.00USD)に間違いがないことを確認して購入ボタンを押してください。その後支払い情報の入力に進みます(図4)。

Google Wallet techbooster.org@gmail.com

お支払い情報の更新

VISA Visa-1537

セキュリティ保護のため、下記の請求先住所情報をご確認ください。

☒ 日本 (JP)

東京都

市区郡

住所(番地、建物名)

Masahiro Hidaka

キャンセル 購入

図4:「お支払い情報の更新」では、請求先の住所情報を入力する

支払い情報では、住所、電話番号など請求先の情報を入力します。購入ボタンを押せば、決済が確定します。購入処理ダイアログが表示されたあと、「デベロッパープロフィール」を入力します(図5)。

Google play | Developer Console

Google アカウントでのログイン > デベロッパー契約に同意 > 登録料の支払い > アカウントの詳細の入力

これでほぼ完了です...
次の詳細情報を入力してください。この情報は、必要に応じてアカウントの設定で後から変更できます。

デベロッパー プロフィール * のマークが付いたフィールドは、保存前に入力する必要があります。

デベロッパー名 *

0/50 文字
デベロッパー名はアプリ名の下に表示されます。

メールアドレス *

ウェブサイト

電話番号 *

プラス記号、国番号、市外局番を含めてください(例: +1-800-555-0199)。
Google が電話番号をお尋ねする理由

メールによる更新情報 ☒ 開発や Google Play に関する最新情報をメールで受け取る。

登録を完了

便利な ANDROID リソース
 Android Developers
 Android Design
 Android.com

お問い合わせ先
 ヘルプセンター
 報告されている問題
 サポートにお問い合わせ

© 2014年 Google - Google Play 利用規約 - プライバシー ポリシー -

図5:「デベロッパープロフィール」として開発者情報を入力する

ここには、開発者として登録する内容を入力します。デベロッパー名、メールアドレスはアプリを公開する際に使用されます。登録を終了すると、改めてDeveloper Consoleが表示されます(図6)。

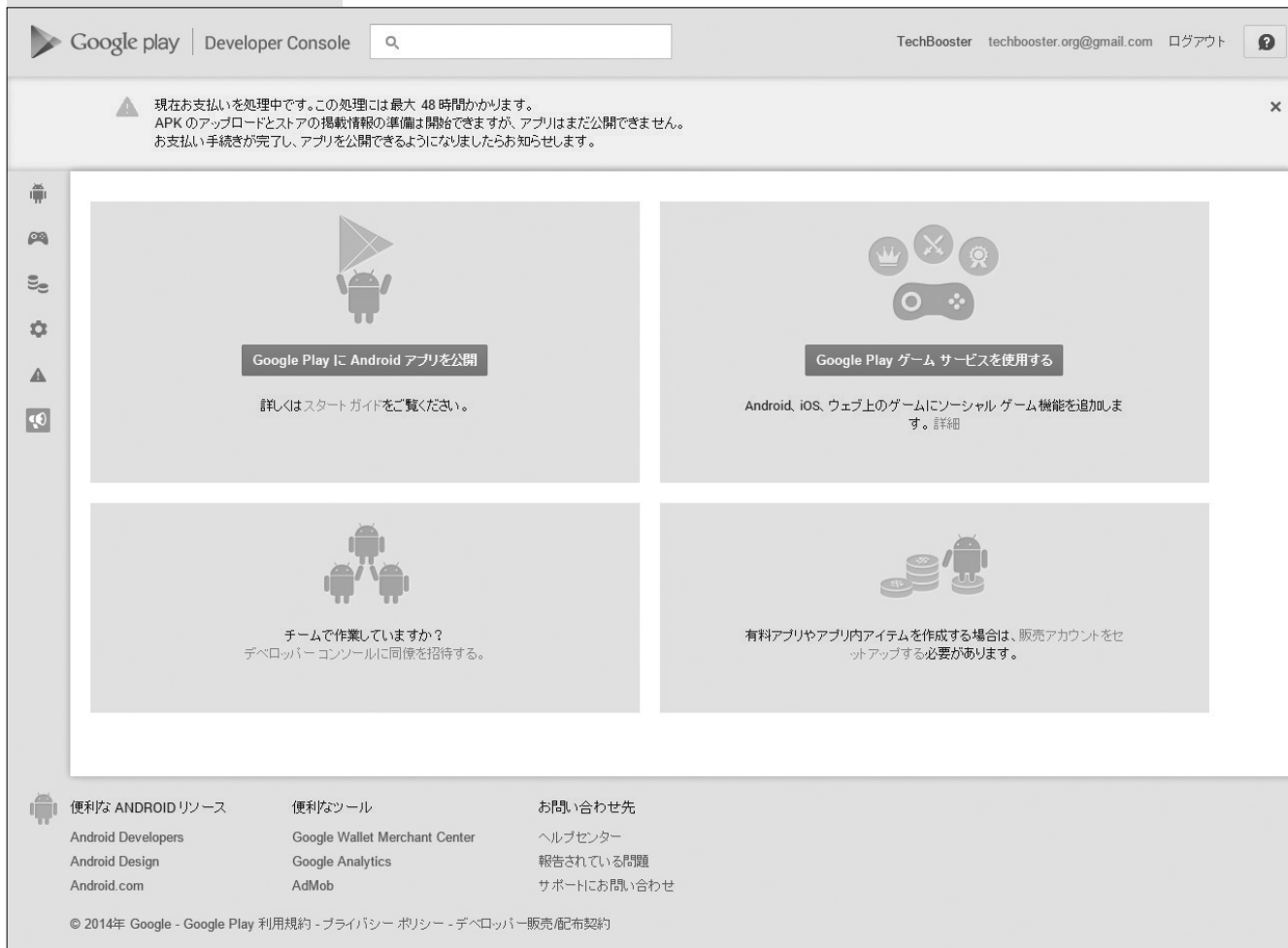


図6:開発者情報を登録した後のDeveloper Console

Developer Consoleでは、公開するアプリケーションを追加できるほか、アプリ内課金、開発をサポートするチーム機能、ゲーム機能を追加するゲームサービスなどの機能が用意されています。

24-2 アプリを公開する

Google Playストアでアプリを公開する手順を解説します。アプリタイトルや説明文、スクリーンショットを事前に用意してください。公開するアプリケーションの本体ファイル(APKファイル)には、電子署名が必要です(署名の手順は次の節で解説します)。

「Google PlayにAndroidアプリを公開」ボタンを押して、ウィザードを始めましょう(図7)。



図7:「Google PlayにAndroidアプリを公開」をクリックする

ウィザードでは、まずデフォルトの言語とアプリのタイトルを入力します(図8)。

新しいアプリを追加

デフォルトの言語*

日本語 - ja-JP ▼

タイトル*

アプリケーションの名前

11/30 文字

次に行う作業を選択してください。

APK をアップロード

ストアの掲載情報を準備

キャンセル

図8:「新しいアプリを追加」では言語とタイトルを入力する

タイトルは30文字以内です。入力後、「APKをアップロード」を選択してアプリケーションをアップロードしましょう(図9)。

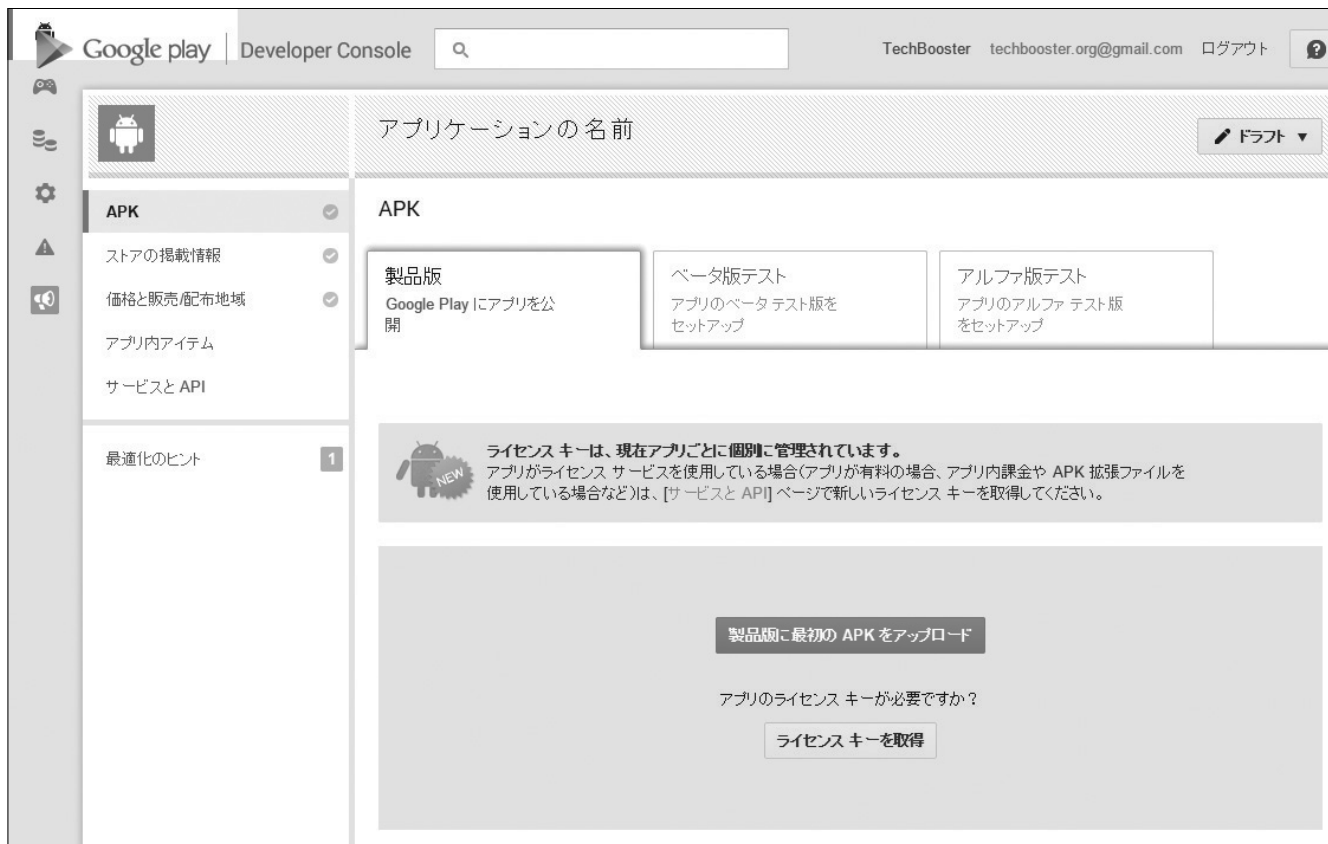


図9:「製品版に最初のAPKをアップロード」をクリックする

APKのアップロード画面には、製品版、ベータ版テスト、アルファ版テストの3つのタブがあります。公開時は製品版としてAPKファイルをアップロードします。ベータ版テストやアルファ版テストは、テストユーザーに限定して配布できます。特定のユーザーを登録して配布できるため、公開前の検証に便利です。

次の項目「ストアの掲載情報」では、アプリケーションの説明を追加します(図10)。



図10:「タイトル」「簡単な説明」「詳細な説明」を入力する

ここで入力したアプリケーションの説明文は、Google Playストアの利用者が閲覧します。入力項目は次のとおりです。

- ・ **タイトル(30字)**
- ・ **簡単な説明(80文字)**
- ・ **詳細な説明(4000文字)**

それぞれ括弧内が入力可能な最大の文字数です。デフォルトの言語で入力する以外にも、翻訳を追加できます。まずは日本語からはじめて英語など多言語対応するといいいでしょう。

説明文の入力の次は、「画像アセット」の登録です(図11)。

APK

ストアの掲載情報

価格と販売/配布地域

アプリ内アイテム

サービスと API

最適化のヒント

ストアの掲載情報

日本語 - ja-JP

翻訳を追加

画像アセット

言語別にローカライズされた画像を追加していない場合は、デフォルトの言語の画像が使用されます。
画像アセットの詳細

スクリーンショット *

デフォルト - 日本語 - ja-JP

JPEG または 24 ビット PNG (アルファなし)。1 辺の最小の長さ: 320px。1 辺の最大の長さ: 3840px。
全体で少なくとも **2 つのスクリーンショットが必要です**。タイプごとに最大 **8 個のスクリーンショット** をアップロードできます。順序の変更やタイプ間の移動を行うにはドラッグしてください。

アプリを Play スタアの [タブレット向けに設計] リストに掲載するには、7 インチ タブレットと 10 インチ タブレット用のスクリーンショットを少なくとも 1 つずつアップロードする必要があります。既にスクリーンショットをアップロードしている場合は、下の正しいエリアに移動してください。
ストアの掲載情報にタブレットのスクリーンショットがどのように表示されるかについてはこちらをご覧ください。

電話

+

スクリーンショットを追加

ここに画像をドロップします。

7 インチ タブレット

+

スクリーンショットを追加

ここに画像をドロップします。

アプリがタブレットでどのように表示されるかをユーザーが確認できるように、ここに **7 インチ** タブレットのスクリーンショットを少なくとも **1 つ** 追加してください。

10 インチ タブレット

+

スクリーンショットを追加

ここに画像をドロップします。

アプリがタブレットでどのように表示されるかをユーザーが確認できるように、ここに **10 インチ** タブレットのスクリーンショットを少なくとも **1 つ** 追加してください。

ここでは、少なくとも全体で2つのスクリーンショット(最大8つ)をアップロードします。電話、7インチタブレット、10インチタブレット、テレビ向け、それぞれについて複数の画像を追加できます。画面サイズに応じてレイアウトが違う場合は積極的に活用してください。Google Playストアで、タブレット向けのアプリケーションとしてリストに掲載されるなど、掲載箇所が増える利点があります。

APK

ストアの掲載情報

価格と販売/配布地域

アプリ内アイテム

サービスと API

最適化のヒント

ストアの掲載情報 保存済み

日本語 - ja-JP 翻訳を追加

高解像度アイコン *

デフォルト - 日本語 - ja-JP
512 x 512
32 ビット PNG (アルファ付き)

高解像度アイコンを追加
ここに画像をドロップします。

宣伝用画像 *

デフォルト - 日本語 - ja-JP
横 1,024 x 縦 500
JPG または 24 ビット PNG (アルファなし)

宣伝用画像を追加
ここに画像をドロップします。

プロモーション画像

デフォルト - 日本語 - ja-JP
横 180 x 縦 120
JPG または 24 ビット PNG (アルファなし)

プロモーション画像を追加
ここに画像をドロップします。

テレビバナー

デフォルト - 日本語 - ja-JP
横 320 x 縦 180
JPG または 24 ビット PNG (アルファなし)

テレビバナーを追加
ここに画像をドロップします。

プロモーション動画

デフォルト - 日本語 - ja-JP
YouTube 動画
URL を入力してください

図12: プロモーション用に画像、バナー、動画も登録できる

バナー、動画はオプションですが、アプリの特徴をわかりやすく伝え、利用者の目にもとまる効果があります。

「ストアの掲載情報」の最後として、「分類」と「連絡先情報」も埋める必要があります(図13)。

APK

ストアの掲載情報

価格と販売/配布地域

アプリ内アイテム

サービスと API

最適化のヒント

ストアの掲載情報 保存済み

日本語 - ja-JP 翻訳を追加

分類

アプリのタイプ *

アプリのタイプを選択

カテゴリ *

カテゴリを選択

コンテンツレーティング *

コンテンツレーティングを選択

コンテンツ レーティングについて詳しくは、こちらをご覧ください。

連絡先情報

ウェブサイト

http://techbooster.org

メール *

techbooster.org@gmail.com

連絡先のメールアドレスを入力してください。このアドレスはアプリと一緒に公開されます。

電話番号

プライバシー ポリシー *

このアプリのプライバシー ポリシーの URL を指定する場合は、以下に入力してください。

プライバシー ポリシー

http://...

☐ 今回はプライバシー ポリシーの URL を送信しない。詳細

図13: アプリの分類と連絡先を登録する

アプリの「分類」としては以下の情報が必要です。

- ・ **アプリのタイプ:**アプリケーション、ゲームの2つから選択
- ・ **カテゴリ:**Google Playストアのアプリケーションジャンルから選択
- ・ **コンテンツレーティング:**アプリの対象者を成熟度でフィルタリング

「連絡先情報」には、アプリの紹介ウェブサイト、問い合わせ先となるメールアドレス、電話番号を記入します。またアプリで利用者情報を扱う場合には、プライバシーポリシーを用意して、リンクするURLを指定します。

最後に「価格と販売/配布地域」で配布するアプリケーションの配布対象、値段を指定します。ここでは国単位で配布する地域を選べます。

アプリを公開する準備が整うと、画面左端の「APK」「ストアの掲載情報」「価格と販売/配布地域」すべてにチェックマークがつきます。最後に画面右端のプルダウンを「ドラフト」から「公開する」に変更して完了です(図14)。



図14: 右上メニューの「ドラフト」を「公開する」に変更する

公開後、APKファイルのウイルスチェックがおこなわれるため、実際にGoogle Playストアに反映されるまでは数時間から半日ほどかかります。



24-3 アプリに署名する

Google Playストアにアプリを公開する場合、なりすましや偽造防止のためにAPKファイルへの電子署名が必要です。電子署名されていないAPKファイルはDeveloper Consoleへアップロードできません。この節では、EclipseのAndroidアプリプロジェクトから電子署名付きのAPKファイルを作成する方法を示します。

まずEclipseで電子署名したいプロジェクトを右クリックして「Export...」を選択します(図15)。

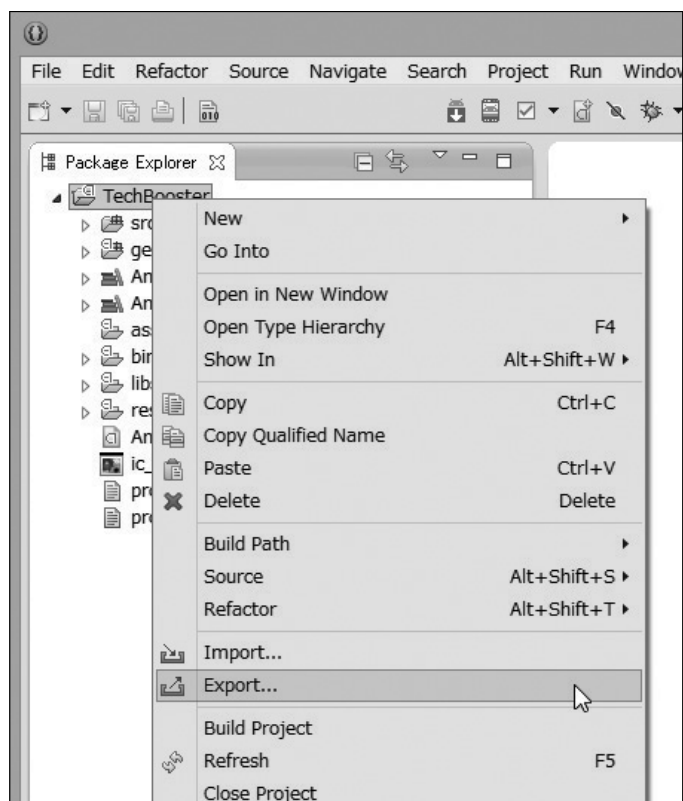


図15:電子署名したいアプリのプロジェクトを「Export」する

すると、Exportの形式を選択するウィザードが起動します(図16)。ここでは「Android」の「Export Android Application」を選択します。

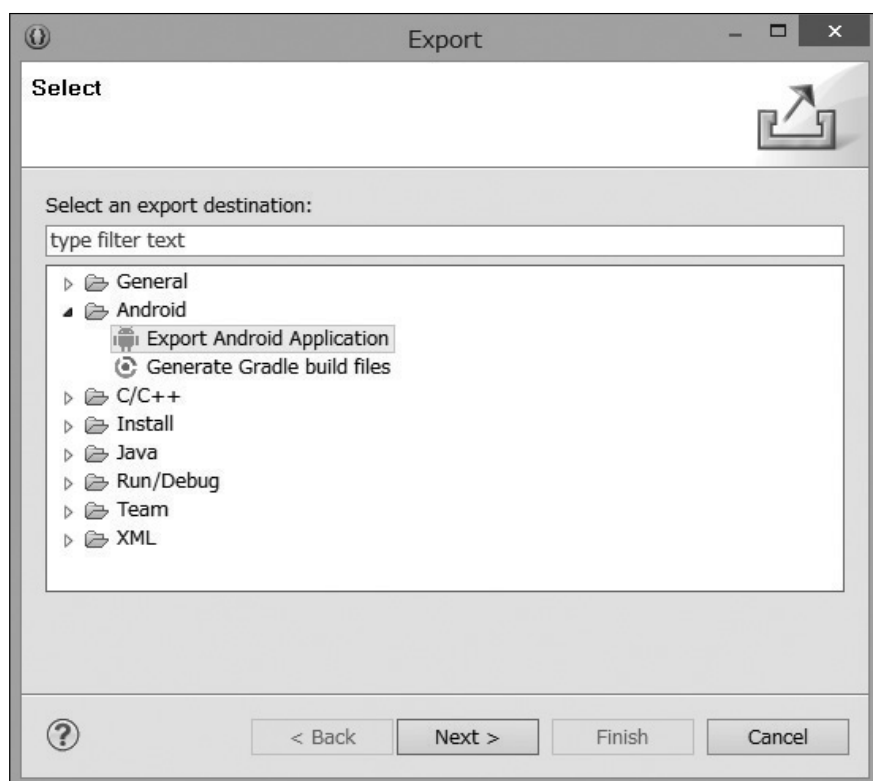


図16:エクスポートウィザードでは「Export Android Application」を選択する

次に、署名したいプロジェクトを確認します(図17)。問題なければ「Next>」を押して先に進みます。



図17:エクスポートするプロジェクト名を確認する

電子署名するには「keystore」(キーストア)が必要です(図18)。初回であれば「Create new keystore」を選択してください。作成したキーストアを保存する場所とファイル名を入力し、今後このキーストアを利用する際に必要となるパスワードを2度入力します。

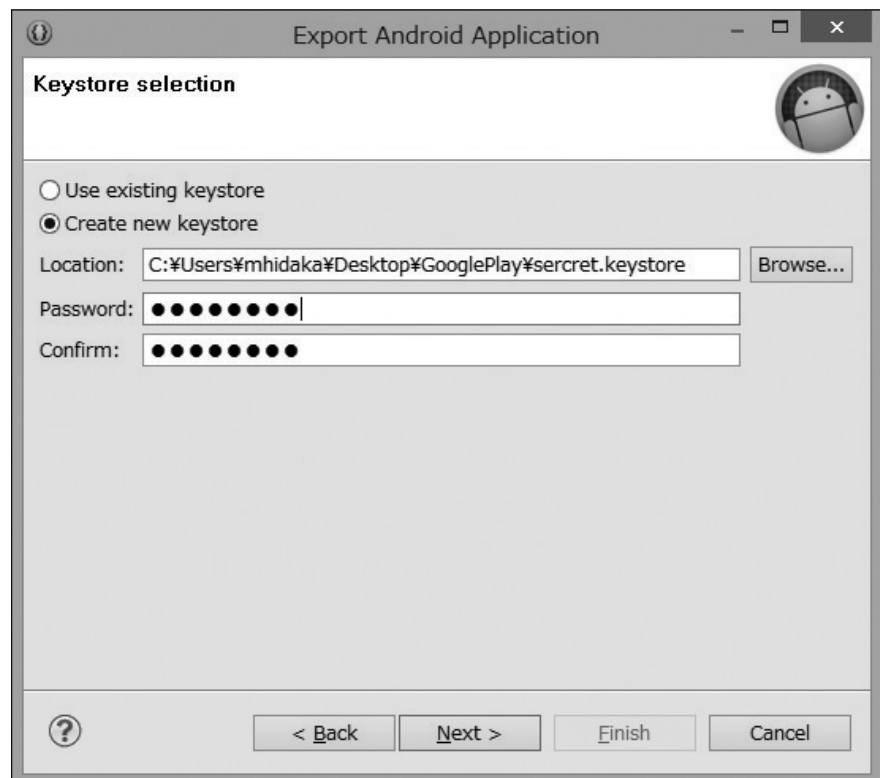


図18:初めて署名するには新たなキーストアを生成する

ここで作成したキーストアは保管しておき、アプリの更新時に再利用します。一度公開したアプリを更新する際には「Use existing keystore」を選び、保管しておいたキーストアを使って署名します。もしキーストアを紛失してしまうと、Google Playストアでは同じアプリだと認識できなくなり、開発者であってもアプリの更新ができなくなるので注意して管理します。

次に、キーストアに保管するキー（鍵）の詳細を入力します（図19）。



図19:キーストアのキーの詳細情報を入力する

ここでは、鍵の名前（Alias）、パスワード（このPasswordには先ほどのKeystoreのパスワードとは異なる文字列を指定できます）、鍵の有効期限（Google Playストアで公開するには30年以上の有効期限が必要）を記入します。続いて入力する所有者情報も、電子署名の一部として参照できるため、公開されても問題のない範囲で記入してください。

ウィザードの最後では、電子署名したAPKファイルの出力先を指定すれば完了です（図20）。

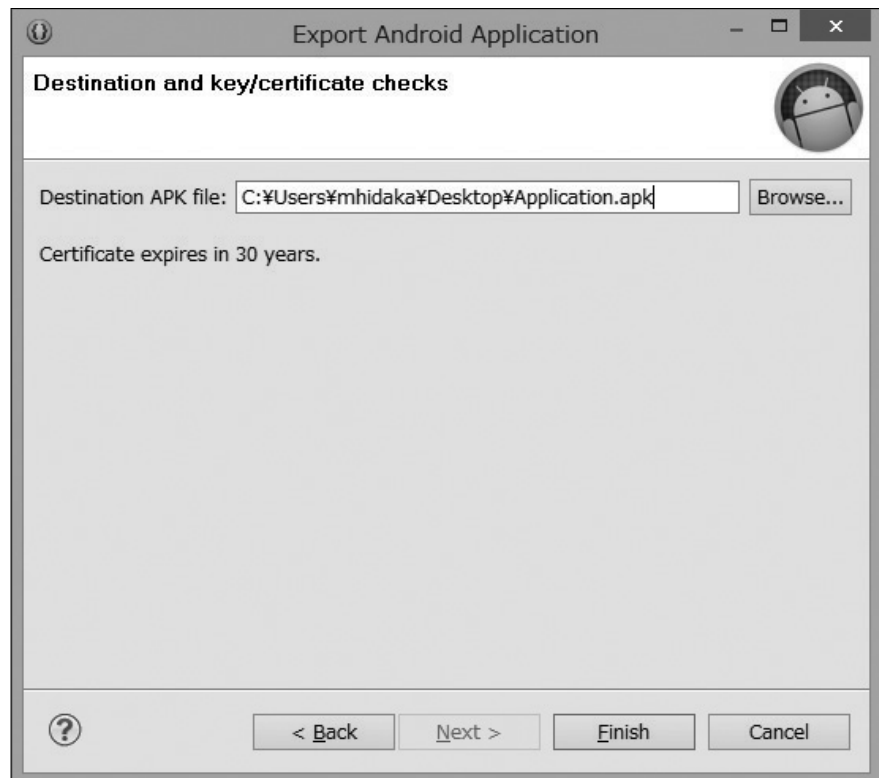


図20: 電子署名したAPKファイルを出力する

Developer Consoleでは、電子署名されたAPKファイルのみアップロードを受け付けています。2回目以降は、前回と同じ署名を使わないと、同一のアプリとみなされません。キーストアファイルを紛失しないように十分気を付けてください。

またセキュリティの観点からは、アプリケーションごとに異なる鍵を使って署名することで強度を保てます。